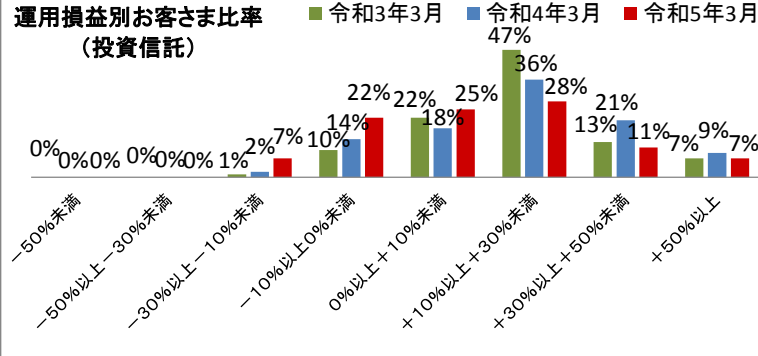


1. 投資信託の運用損益別お客さま比率(令和5年3月末)

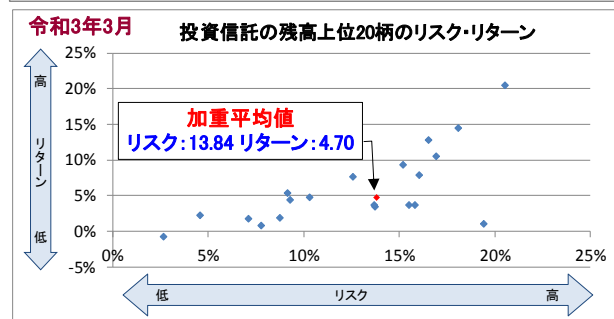
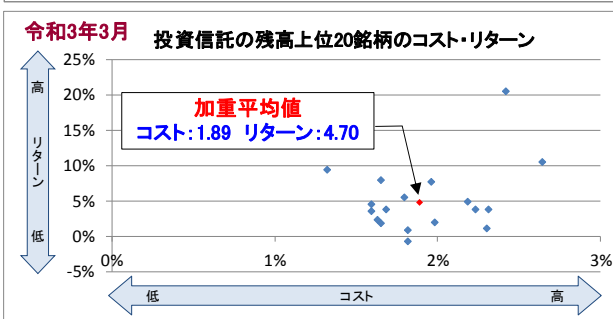
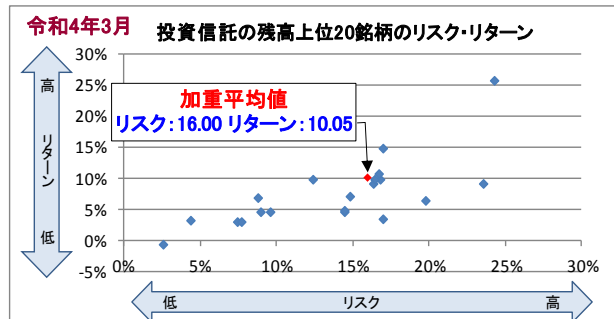
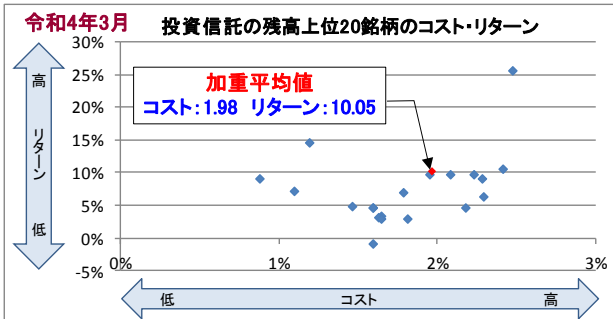
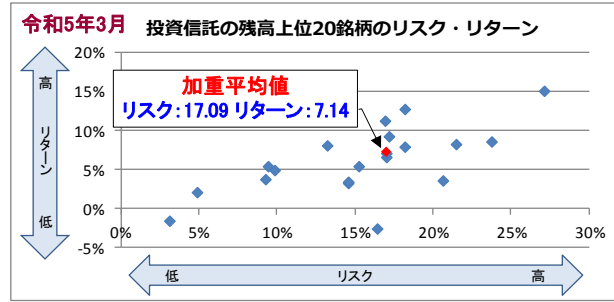
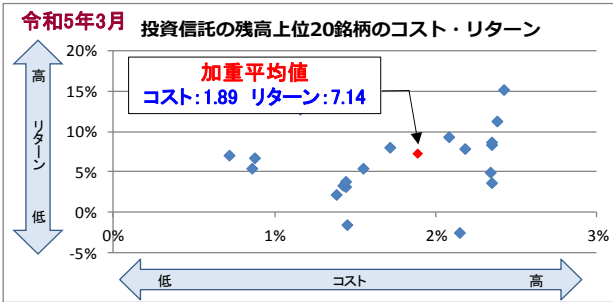
	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月
+50%以上	7%	9%	7%
+30%以上+50%未満	13%	21%	11%
+10%以上+30%未満	47%	36%	28%
0%以上+10%未満	22%	18%	25%
-10%以上0%未満	10%	14%	22%
-30%以上-10%未満	1%	2%	7%
-50%以上-30%未満	0%	0%	0%
-50%未満	0%	0%	0%
合計	100%	100%	100%



※投資信託の運用損益別お客さま比率
 令和5年3月末時点で投資信託を保有しているお客さまの運用損益別の比率は、不安定なマーケット環境を背景にして利益幅が縮小する状況となり、損益別のお客さまの比率は以下のとおりとなっています。
 * 利益のお客さまの割合...71%
 * 損失のお客さまの割合...29%

※投資信託の残高上位20銘柄のコスト・リターン
 ※投資信託の残高上位20銘柄のリスク・リターン
 令和5年3月末時点の残高上位20銘柄については、経済環境が不安定に推移したことから、リターンの加重平均は7.14%と前年をやや下回る結果となっています。

2. 投資信託の残高上位20銘柄のコスト・リターン
 3. 投資信託の残高上位20銘柄のリスク・リターン



当金庫の残高上位20銘柄は以下のとおりです。(令和5年3月末現在)

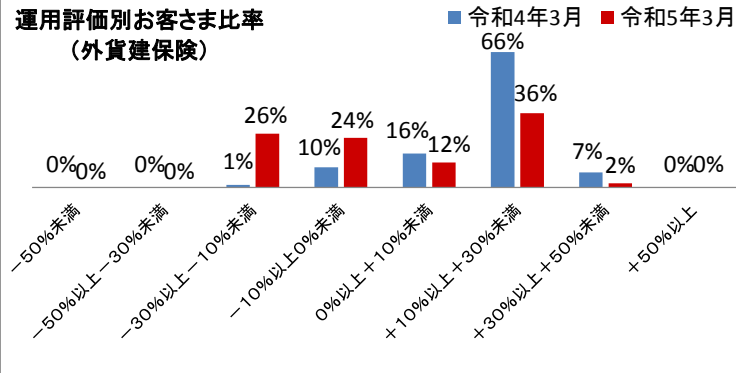
No.	ファンド名	運用会社	コスト	リスク	リターン
1	新光US-REITオープン	アセットマネジメントOne	2.18%	18.22%	7.87%
2	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセット	1.45%	14.60%	3.17%
3	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	三井住友TAM	2.35%	21.54%	8.24%
4	グローバルAIファンド	三井住友DS	2.43%	27.13%	15.08%
5	のむらっぴーファンド(普通型)	野村アセット	1.55%	9.46%	5.40%
6	のむらっぴーファンド(積極型)	野村アセット	1.72%	13.28%	8.06%
7	しんきんJPX日経400オープン	しんきんアセット	0.86%	15.29%	5.35%
8	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	アセットマネジメントOne	2.08%	17.25%	9.27%
9	のむらっぴーファンド(保守型)	野村アセット	1.39%	4.97%	2.12%
10	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセット	0.88%	17.04%	6.61%
11	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんアセット	1.42%	14.58%	3.32%
12	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	三井住友DS	2.15%	16.50%	-2.62%
13	メディカル・サイエンス・ファンド	アセットマネジメントOne	2.38%	16.94%	11.19%
14	ダイワ・インド株ファンド	大和アセット	2.35%	23.79%	8.58%
15	三井住友グローバルリート(毎月決算型)	三井住友DS	2.35%	20.68%	3.52%
16	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	野村アセット	2.34%	9.93%	4.92%
17	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	しんきんアセット	1.45%	9.31%	3.74%
18	SMTAMダウ・ジョーンズインデックス	三井住友TAM	1.16%	18.19%	12.77%
19	しんきん世界アロケーションファンド	しんきんアセット	1.46%	3.12%	-1.65%
20	ストック インデックス ファンド225	アセットマネジメントOne	0.72%	17.05%	7.07%

基準日：令和5年3月末
 対象ファンド：残高上位20銘柄(設定後5年以上)
 コスト：(販売手数料÷5)+信託報酬(年率)
 販売手数料は最低販売金額での料率(税込)
 信託報酬(年率)は、目録記載の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)
 リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用
 リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用
 ※上記は、将来における当金庫取扱の投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

4. 外貨建保険の運用評価別お客さま比率 (令和5年3月末)

	令和4年3月	令和5年3月
+50%以上	0%	0%
+30%以上+50%未満	7%	2%
+10%以上+30%未満	66%	36%
0%以上+10%未満	16%	12%
-10%以上0%未満	10%	24%
-30%以上-10%未満	1%	26%
-50%以上-30%未満	0%	0%
-50%未満	0%	0%
合計	100%	100%

運用評価別お客さま比率 (外貨建保険)



※外貨建保険の運用評価別お客さま比率

令和5年3月末時点で外貨建保険を保有しているお客さまの運用評価別の比率は、以下のとおりとなっています。

* 利益のお客さまの割合…50%

* 損失のお客さまの割合…50%

※対象のお客さま・対象商品

* 基準日時点で外貨建一時払保険を契約している個人のお客さま

* 基準日時点で対象のお客さまが保有している外貨建一時払保険

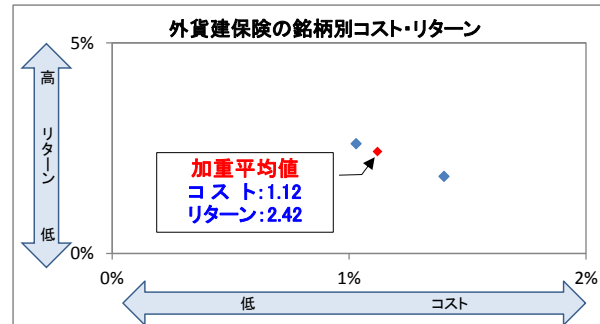
《ご注意いただきたい点》

※外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。

解約時には解約返戻金がかかりますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に契約後の早い段階に解約した場合には受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。

また、解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や外貨で受け取る場合の評価、死亡時の保険金とは異なります。

5. 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン



外貨建保険の銘柄別コスト・リターンは以下のとおりです。(令和5年3月末現在)

No.	ファンド名	保険会社	コスト	リターン
1	ふるはーとロードグローバル	住友生命	1.03%	2.61%
2	エブリパディプラス	明治安田生命	1.40%	1.83%

※外貨建保険の銘柄別コスト・リターン

令和5年3月末現在、対象となる上記2商品の加重平均は、リターンが2.42%とコストの1.12%を上回るバランスのとれた状況となっています。

基準日：令和5年3月末

対象契約：保険契約から60ヶ月以上経過した契約

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除したものと年間の継続手数料を使用することで算出

リターン：(基準日時点の解約返戻金+基準日時点の既支払金額-契約時点の一時払保険料) ÷ (契約時点の一時払保険料)を年率に換算

※上記は、将来における当金庫取扱の外貨建保険のリターンを示唆、保証するものではありません。

6. 商品ラインナップと比率

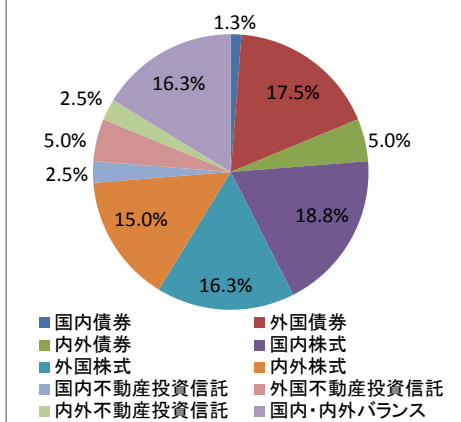
《投資信託》 (令和5年5月現在)

主な投資対象	商品数	比率
国内債券	1	1.3%
外国債券	14	17.5%
内外債券	4	5.0%
国内株式	15	18.8%
外国株式	13	16.3%
内外株式	12	15.0%
国内不動産投資信託	2	2.5%
外国不動産投資信託	4	5.0%
内外不動産投資信託	2	2.5%
国内・内外バランス	13	16.3%
合計	80	100.0%

※比率については四捨五入にて表示しているため、合計が100%になりません。

※当金庫で現在販売している投資信託には、店頭デリバティブ取引に類する複雑な投資信託やレバレッジ投資信託といった複雑またはリスクの高い商品はありません。

投資信託の商品の比率



《一時払保険商品》 (全期前納含む) (令和5年5月現在)

主な投資対象	商品数	比率
円建個人年金・介護保険	3	25.0%
円建終身保険	5	41.7%
外貨建個人年金保険	2	16.7%
外貨建終身保険	4	33.3%
合計	12	100.0%

※比率については四捨五入にて表示しているため、合計が100%になりません。

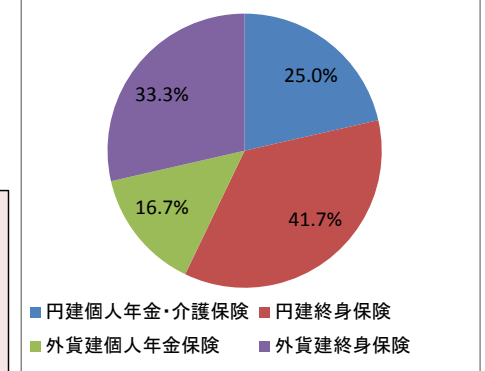
※商品ラインナップと比率

* 投資信託については、お客さまの幅広いニーズにお応えするため、国内外の債券・株式・不動産投信・バランス型の商品を取り揃えています。

* 一時払保険商品については、資産形成や相続対策等お客さまの目的に合わせた円貨・外貨の商品を取り揃えています。

(一部商品は販売停止となっています)

一時払保険商品の比率

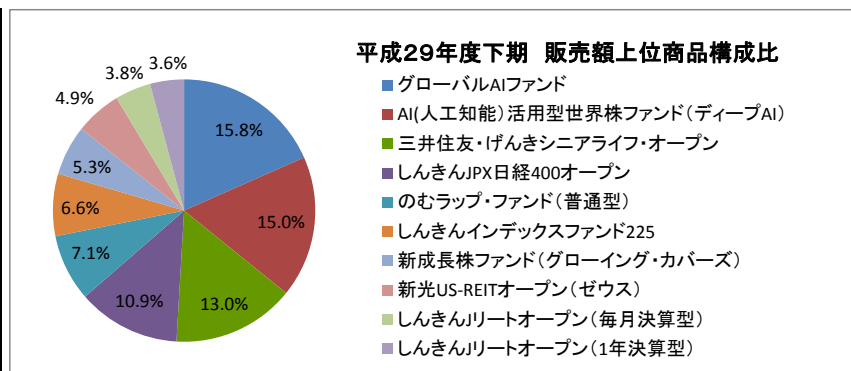


※当金庫で現在販売している保険商品は、円建保険・外貨建保険ともに定額商品で、変額保険の取扱いはありません。

7. 投資信託の販売額上位商品

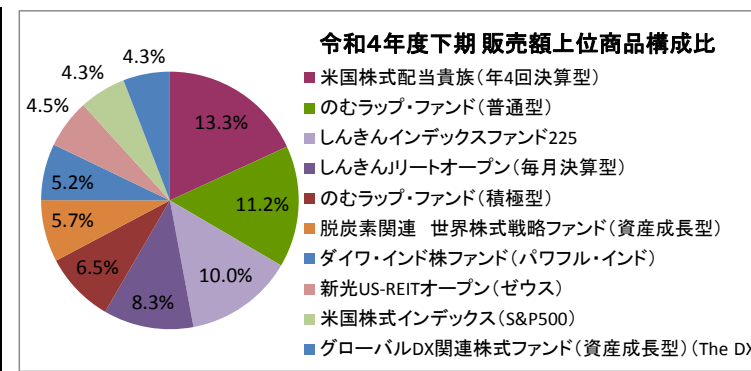
平成29年度下期(29年10月~30年3月)

	ファンド名	運用会社	投資対象	販売額 (百万円)	比率	毎月 分配	コア 商品
1	グローバルAIファンド	三井住友DS7セット	内外株式	1,243	15.8%		
2	AI(人工知能)活用型世界株ファンド(ディーブAI)	AセットマネジメントOne	外国株式	1,181	15.0%		
3	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	三井住友DS7セット	国内株式	1,028	13.0%		
4	しんきんJPX日経400オープン	しんきんアセット	国内株式	862	10.9%		
5	のむらっぴ・ファンド(普通型)	野村アセット	内外バランス	558	7.1%		○
6	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセット	国内株式	522	6.6%		
7	新成長株ファンド(グローイング・カバース)	明治安田アセット	国内株式	417	5.3%		
8	新光US-REITオープン(ゼウス)	AセットマネジメントOne	外国不動産	389	4.9%	○	
9	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセット	国内不動産	297	3.8%	○	
10	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんアセット	国内不動産	282	3.6%		



令和4年度下期(4年10月~5年3月)

	ファンド名	運用会社	投資対象	販売額 (百万円)	比率	毎月 分配	コア 商品
1	米国株式配当貴族(年4回決算型)	野村アセット	外国株式	680	13.3%		
2	のむらっぴ・ファンド(普通型)	野村アセット	内外バランス	569	11.2%		○
3	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセット	国内株式	510	10.0%		
4	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセット	国内不動産	421	8.3%	○	
5	のむらっぴ・ファンド(積極型)	野村アセット	内外バランス	332	6.5%		○
6	脱炭素関連 世界株式戦略ファンド(資産成長型)	三井住友TAM	内外株式	291	5.7%		
7	ダイワ・インド株ファンド(パワフル・インド)	大和アセット	外国株式	265	5.2%		
8	新光US-REITオープン(ゼウス)	AセットマネジメントOne	外国不動産	227	4.5%	○	
9	米国株式インデックス(S&P500)	大和アセット	外国株式	220	4.3%		
10	グローバルDX関連株式ファンド(資産成長型)(The DX)	三井住友DS7セット	内外株式	218	4.3%		



※令和4年度下期の販売額は51億円となりました。経済環境が不安定な状況であったこともあり内外バランス型の商品の販売額が増加する結果となっています。

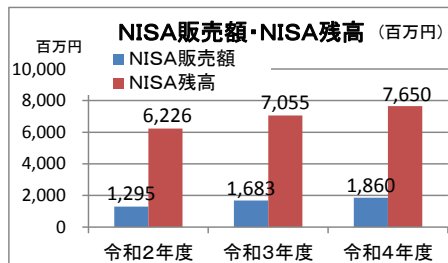
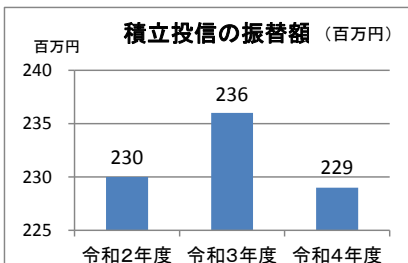
※コア商品…バランス型ファンドを中心とした中長期での運用に適した商品

8. 積立投信(定時定額)の振替額・NISA販売実績・残高の状況(過去3年)

(百万円)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
積立投信の振替額	230	236	229
NISA販売額	1,295	1,683	1,860
NISA残高	6,226	7,055	7,650

※積立投信の振替額は毎年度3月の月間振替額
 ※NISA販売額・残高にはつみたてNISA・ジュニアNISAを含みます

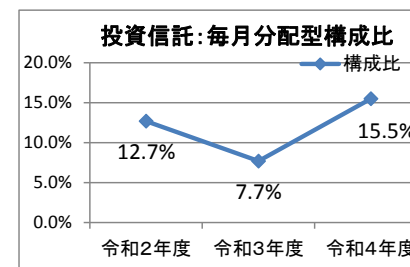
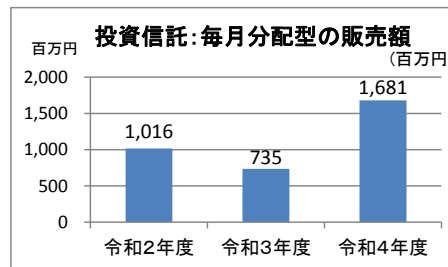
※積立投信の振替額・NISAの状況
 当金庫では、お客さまの中長期的な資産形成に適した積立投信やNISAの取扱いにも積極的に取組み、積立投信の令和5年3月の月間振替額は229百万円、NISA残高は7,650百万円となっています。



9. 投資信託の毎月分配型の販売額・構成比(過去3年)

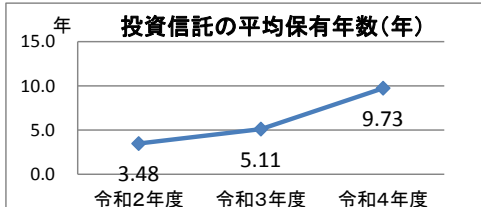
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
販売額(百万円)	1,016	735	1,681
構成比	12.7%	7.7%	15.5%

※毎月分配型の販売状況については、国内外の不動産投信の販売が堅調に推移したことから、その構成比は前年度より7.8%増加の15.5%となっています。



10. 投資信託の平均保有年数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均保有年数(年)	3.48	5.11	9.73



※投資信託の平均保有年数は、中長期の資産形成を目的とした購入の割合が増加していることから、前年に比べて大幅に伸び9.73年となりました。

※平均保有期間
 (前年末残高+年度末残高)÷2÷(年間の解約額+償還額)

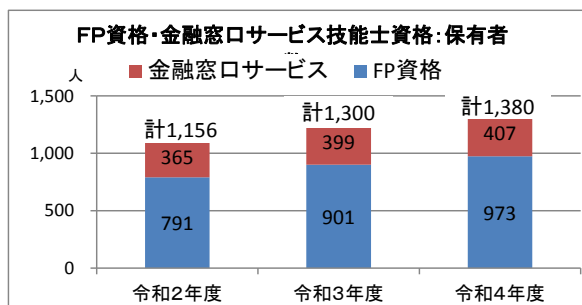
11. お客さまセミナーの開催・参加人数

開催日	テーマ・内容	参加人数
令和4年6月23日	① 世界経済の現状と今後の見通し ② 「のむラップ・ファンド」について	166
令和5年3月2日	① グローバル時代の投資戦略 ② 「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン」について	124

※令和4年度のお客さまセミナーについては、コロナ禍の状況下WEB会議システムを使用したオンラインセミナー(ライブ配信)を実施し、290名の方にご参加いただきました。今後も、お客さまセミナーを通じた情報提供に積極的に取り組んで参ります。

12. FP資格・金融窓口サービス技能士資格:保有者数

(人)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
FP資格	791	901	973
金融窓口サービス	365	399	407
合計	1,156	1,300	1,380



13. 預り資産に関する研修の受講者数

令和4年度の研修受講者数 3,481名

《主な研修》

- * 新入職員研修 * 内部管理責任者研修 * 証券外務員資質向上研修
- * 保険販売に係るコンプライアンス研修 * 生命保険継続教育研修
- * 保険アドバイザー研修(保険会社による商品研修等) * マネーアドバイザー研修(投信会社による商品研修等)

※当金庫では、お客さま本位の業務運営を一段と高めるため、職員に対する継続的な研修等を実施しています。
 令和4年度においては、証券外務員や生命保険募集人の資格保有者を対象とした研修を中心に実施した他、職員がパソコンやタブレットで視聴できる研修コンテンツを充実させることで職員の能力向上やスキルアップを図っています。
 ※FP資格や金融窓口サービス技能士資格の保有者数は毎年増加し、令和5年4月1日現在の資格保有者数は次のとおりです。
 * FP資格:973名 * 金融窓口サービス技能士:407名 合計1,380名